

# ササバモ

Potamogeton malaianus Miq.

## ヒルムシロ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 該当なし

### 選定理由

従来とも少ない種類であるが、近年、激減している。(現況:R-)

### 形態

葉縁が波打つ沈水葉が普通であるが、水上に出たものは浮水葉となり、また、陸水型もあることから、ヒルムシロと間違われることがある。葉の先端の突出(鋭頭で芒状)やクチクラが発達しないこと、花は4心皮であることで区別できる。ヒルムシロでは通常沈水葉のほかに浮水葉が発達し、心皮は1~4個である。

### 国内分布

北海道(稀、本州、四国、九州に分布。朝鮮、中国、東南アジアに分布。

### 県内分布

かつては、能登全域、加賀中央区、南加賀区に分布。近年の調査の報告は加賀中央区のみ。今回は南加賀区から報告があった。

### 生態など

水が引くと陸生形となって繁茂。冬は越冬芽ができて過ごす。開花期は7~8月。

### 生育環境

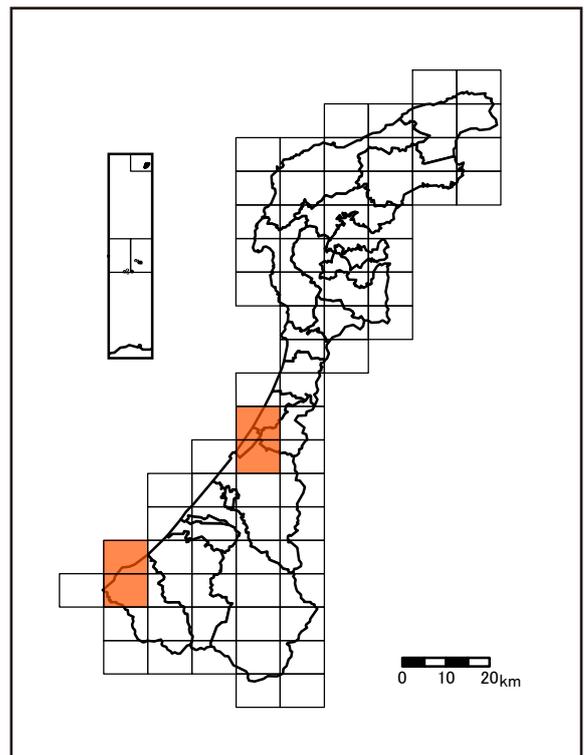
農業用排水路などの流水域、池沼。

### 危険要因

河川開発、土地造成、水質汚濁、農薬汚染、産地局限。



白井伸和・2003年9月15日・川北町



県内の分布